MIZUMARU
～みずなみチャレンジ応援マルシェ～

一般社団法人瑞浪青年会議所
令和３年度実施事業についての活動報告

事業実施概要

口実施日時　２０２１年１１月１４日（日）
　　１０：００～１６：００

口会場　　Ｍビル及び駅前広場

口来場者数　一般　）７００名
　　出店者）１５組

実施風景





実施風景


気分屋
噂の唐あげ
HAMBURGER


MIZUMARU
わなげ
1回3投
1回100円


MIZUMARU
Mizunami Challenge
MIZU
MARU
Cheer up Marche

開催チラシ



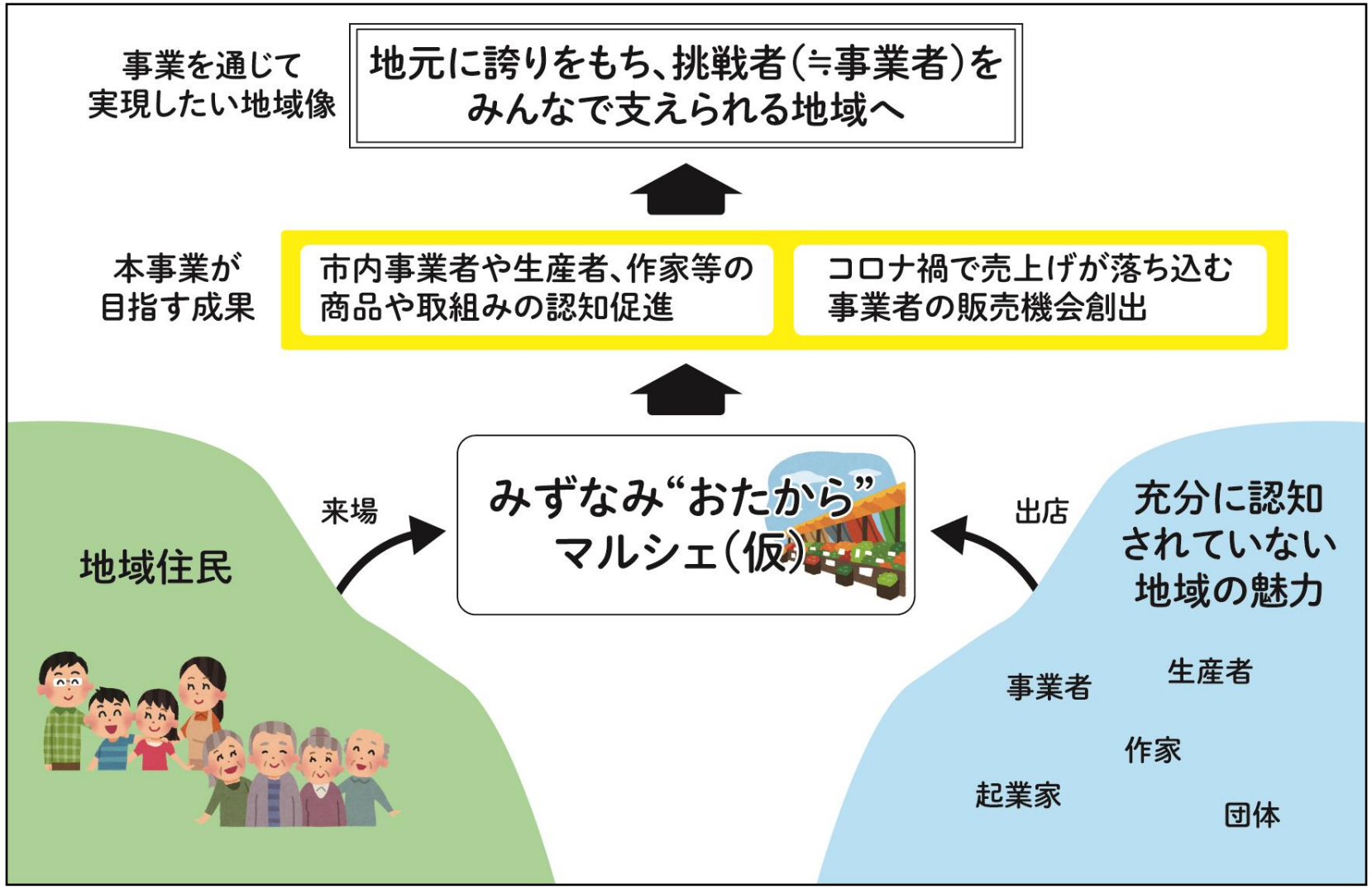


←開催チラシ

↓イベントインスタグラム



目標達成の検証①



事業プレゼン時に説明した事業目的

目標達成の検証②

		成果指標	プレゼン時の目標値	実績
目標１	市内事業者や生産者、作家等の商品や取組みの認知促進	来場者数	５００人	７００人
		事業者の認知向上	次頁参照	次頁参照
目標２	コロナ禍で売り上げが落ち込む事業者の販売機会創出	出店者数	１０組	１５組

目標達成の検証③

事業者の認知向上結果

事業者の認知度が事業の前後でどのように向上したかを測定するために、参加者に対し「今回の出店者を知っていたか」をアンケートで調査しました。（回答者は１１７人/７００人）

最も多い方で１１の出店者を知っているという回答がありましたが、平均して１人当たり２．４店について知っているという結果であり、このことから今回のマルシェを通じて来場者７００人が、１人当たり約１２店の出店者と出店者が出品した商品（＝地域の新たな魅力）を新たに認知できたと考えています。

自己評価

1	事業終了後も今後につながる成果が得られたか	今回はコロナ禍において新たな事業に挑む事業者に限定して出店を呼びかけ、認知向上を目指した。 事後に行った出店者への聞き取りでは今回の事業を通じて顧客となった方がいる、などの声を聴いており、イベント当日限りでない成果が発生したものと考える。
2	成果目標が達成されたか	前頁記載のとおり
3	団体の組織強化につながったか	会場をお借りしたMビルや出店頂いた事業者の方々とのつながりができ、また、今後同様のイベントを行う際の参考となるノウハウの蓄積が出来た。加えて会員数の増加にもつながった。
4	予算が課題解決のために効果的に使われたか	事業決算２０万１４６２円で、７００人の方に市内に生まれた新たな魅力との接点を、１５出店者に販売機会の創出をすることできたことから、一定効果的に予算を使うことができたと考えられる。